

No.12-45

2012年7月13日
エーザイ株式会社

**国際アルツハイマー病学会 2012 で自社創製のアルツハイマー型認知症治療剤
BACE 阻害剤「E2609」に関する初の臨床試験データを口頭発表**

エーザイ株式会社(本社:東京都、社長:内藤晴夫)は、2012年7月14日から19日までカナダのバンクーバーで開催される「国際アルツハイマー病学会 2012 (Alzheimer's Association International Conference:AAIC)」において、当社が創製したβサイト切断酵素(BACE)阻害剤「E2609」に関する初めての臨床試験データが口頭発表されることを、お知らせします。

「E2609」は、当社が次世代経口アルツハイマー型認知症治療剤として開発している BACE 阻害剤であり、アミロイド前駆体タンパク質のβサイト切断酵素である BACE を阻害することでβアミロイドの総量を低下させます。βアミロイドの脳内の沈着はアルツハイマー型認知症の病因の一つと考えられており、βアミロイドを減少させることにより、症状改善だけでなく病態の進行を抑制するなどの疾患修飾作用も期待されています。

当社は、アルツハイマー型認知症治療薬「アリセプト®」を発売して以来、剤形や効能・効果の追加や早期診断、早期治療に向けた疾患啓発、診断技術の向上になどにより、患者様にとっての価値創造に取り組んでいます。しかし、アルツハイマー型認知症においては、今なお多くのアンメット・メディカルニーズが存在しています。当社は、次世代アルツハイマー型認知症治療剤の開発をめざし、「E2609」に加え、新規モノクローナル抗体「BAN2401」などの開発を進め、アルツハイマー型認知症患者様とご家族、さらには医療従事者の多様なニーズの充足とベネフィット向上に、より一層貢献していくことをめざしています。

国際アルツハイマー病学会 2012 で発表を予定している E2609 に関連する演題

#	化合物・ (発表コード)	発表演題	発表区分
1	E2609 (P1-335)	新規の BACE 1 阻害剤、E2609 による ラットおよびモルモットの脳および脳脊髄液、血漿中における βアミロイドの低下	ポスター発表
2	E2609 (P1-336)	新規の BACE 1 阻害剤、E2609 による 霊長類の脳脊髄液、血漿中におけるβアミロイドの低下	ポスター発表
3	E2609 (S4-04-01)	新規の BACE 1 阻害剤、E2609 の経口服用 14 日後の 健常人における脳脊髄液中のアミロイド低下	口頭発表
4	E2609 (S1-06-05)	新規の BACE 1 阻害剤の単回服用による 健常人における血漿中のβアミロイドの持続的減少	口頭発表

以上